

令和7年度 高御堂小学校 第2回学校運営協議会【報告】

令和7年11月20日（木）

10:45～13:00 会議室

1 会長あいさつ

- ・ 地域と学校が相互に連携、協力をし、ひいては、学校を核とした地域づくりが進んでいくとよい。地域学校協働活動についても、定期的な話し合いをもつなどしながら、子どもへの支援、学校支援を進めていくことができるようになるとうい。

2 2学期の学校の様子

(1) 【教務主任】学習について

- ・ 第1回学校運営協議会以後の行事や、今後の行事について紹介した。

(2) 【校務主任】生活について

- ・ 小学校が行っている不審者対策に関して、不審者が校内に侵入してしまった場合を想定した訓練や、未然防止策について説明した。



(3) 【教頭】地域との連携について

- ・ 2年目となった「高ボラ」の活動状況や成果と課題、スクールガード（以下SG）の皆様からの登下校アンケートについて説明した。

3 協議事項・学校課題について

今回は、それぞれの立場から、学校とのかかわりや課題、今後行っていくことができるとういことについて、ご意見をいただく形とした。

○ 地域学校協働活動について

- ・ 「運動場ぴかぴか作戦」を行い、「登下校見守り活動」を今後行う予定である。
- ・ 他の学校では、月に一回、例えば「毎月の第3木曜日の10時」と決まった日時に、定期的にミーティングを行っているところもある。また活動も、環境整備だけでなく、災害対応訓練や資源回収、学習の補助などさまざまである。
→ 高御堂小学校においても、活動の様子をしっかりと情宣したり、「高ボラ」と連携をしたりしながら、活動を拡大していくことができるとういのではないかな。

○ 登下校についての学校、保護者や地域とのかかわりについて

- ・ SGや学校の継続的なかわりや、挨拶が徐々にできるようになってきている。
- ・ 「登下校見守り活動」の参加者が増えるとうい。
→ さらなる周知を図ったり、地域学校協働活動と関連付けたりして、よりよい活動を目指していくことができるとうい。
- ・ 通学路の危険箇所について
→ 以下の箇所について、市に要望を続けていく。
 - ・ 松下町内のスクールゾーン舗装剥がれの補修や舗装の新設について
 - ・ 高御堂住宅東側の田んぼの中の道の通学路の表示について
- ・ 下校時に列が乱れることが多い。どのように指導していくとういかな。
→ 通学班会を活用して聞いたり伝えたりしていく。
 - ・ 用紙に書いてあること、書いていないことも含め、班長の困り感の把握を続ける。
 - ・ 下校時に大きな声で話していて車に気が付かずに危険だったり、別の班に行ったり

まったりすることがあるので、指導をしていく。

○ **P T A活動**の持続性について

- ・ P T A会長は、周りから大変に思われることもあるが、仕事や育児があっても十分やっていける。さまざまな出会いや経験ができよかったと思っている。これまでの会長や会員の皆様のおかげで、どんどん高御堂小学校P T Aのイメージがよくなっているのを感じる。

→ これからも「これならできる」「これならやりたい」と思えるP T A活動が続けていけるとよい。

○ 運動会で使用している**テント**の設置について

- ・ 各地区、午前中の学校運動会、午後の地区運動会のために、テントを設営するという点についてはおおむね賛成だが、設営するための人手不足に悩みがあるのではないかな。

→ 今後の方向性について、検討していくことができるとよい。

- ・ 自分の地区に限らず、**手伝い合えるような時間の設定**にするとよいのではないかな。
- ・ 運動会の実施時期が10月末となり、以前より涼しい時期での開催になったため、テントの**必要性**についても検討するとよいのではないかな。

○ **民生児童委員**の立場での子どもとのかかわりについて

- ・ いじめの問題や不登校の子どもたちに対して、何かすることはできないかと考え活動してきた。

→ 不登校の子どもに対しては、登校前に仲のよい子と会う機会を設けることで、学校に行くことができたこともある。学校も、民生児童委員との**関係を大切に**、より深くしながら、教育活動を行ってほしい。

- ・ 子どもたちには、自分の言葉に責任や自信をもって話をするできるようになってほしい。

○ 高御堂小学校区**体育振興会**や高御堂小学校**教育後援会**とのかかわりから考えること

- ・ 学校と地域の行事がつながり合いながら「登下校見守り活動」や「あいさつ運動」などが広がっていくとよいのではないかな。

- ・ 子どもたちが小さなことから、地域のことを大人と一緒にやるようにしていくとよい。

→ **「高ボラ」の活動について、子どもたちも協働できるように活動を工夫したり、校内で子どもたちによる「高ボラ」活動を進めていったりできる**とよいのではないかな。

→ 大人になったときに必要な**共に生きる**ための学びにつながるので、子どもたちも一緒に進めていくことができるとよいのではないかな。

○ 高御堂小学校ボランティア**「高ボラ」**について

- ・ 「高ボラ」の人数が増えている。「高ボラ」があることもしらなかった人もあると思うので、**活動内容も含めて、多くの人に情宣**していくことができるとよいのではないかな。

→ 学校運営協議会としても、夏休み後の除草作業への参加、校外学習への補助に協力していきたい。

